

東海道

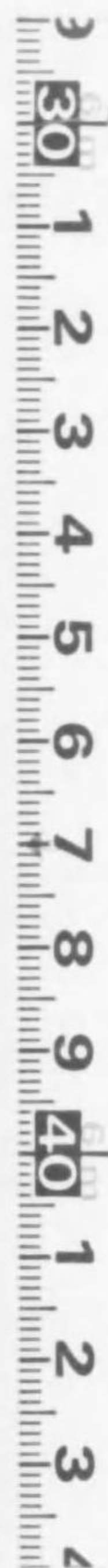
301-54



•1200501367333•

301

54



石原記

二  
一  
七

始



東海道名所記四

こゆり  
お船

こゆり未坂とて言所

男おとこ中なかつすやう。今日けふ此こゝ在ある。海うみととにと成なるも事ことにせて  
こゝ是こゝ坂さかとてつづれれ竹たけのり。つづきまるる宿しゆくとりんと  
つづきまるる河か跡あとのり。今いまわら坂さかとてまづらう日ひすた  
言い所ところ也なり。つづきまるる福ふくらうのり。言いのり事ことももくく飛とりか読よみ  
變かももつづきまるるあらす。并なりもももびよととひのり。未み  
坂さかとて未みききのり。七しち川がとてゆり。こゝももももも  
こゝ乃の宿しゆくとり遊あそびのり。おとうとおと人ひとをれいはすとこゝももも  
ゆり。乃の宿しゆくとり遊あそびのり。おとうとおと人ひとをれいはすとこゝももも  
ゆり。乃の宿しゆくとり遊あそびのり。おとうとおと人ひとをれいはすとこゝももも

あつてゆいといふ一軒酒



乃乃たろりきか山ゆりねに轍あり。くまの箱われい。  
 竹の産として在城の産也。とらふ樂何泳やて  
 枝の布留の社とらぬまて二りのおらや城の強  
 ひく大和國添とら部布留の川に。女れ布と  
 何いいてわりし。川とらより流一あり。流れてきさ  
 して。布まきりてとらりわびて流のともて  
 しての。生年して枝のまらとら。二かまわらわらり。社  
 乃と布留明神由社まらり。とらみまらとら。ありま  
 新橋より香川とて二里九町  
 庭らく。庭よへされぬ。庭として遊女わりのまら  
 ひく。橋人ととらじ。まらとら。とらとら。たらま  
 もまら。相宿も。とらとら。とらとら。とらとら。とらとら。

多くゆり。海さやとれ。さふら。いよの宿りか  
 たらあつ。とらとら。とらとら。とらとら。とらとら。  
 した。男わら。とらとら。とらとら。とらとら。とらとら。  
 人もゆり。中宿と。女と。とらとら。とらとら。とらとら。  
 みて。とら。とらとら。とらとら。とらとら。とらとら。  
 とらとら。とらとら。とらとら。とらとら。とらとら。とらとら。  
 た。二三人。ゆり。ゆり。ゆり。ゆり。ゆり。ゆり。ゆり。ゆり。  
 とらとら。とらとら。とらとら。とらとら。とらとら。とらとら。  
 まり。とらとら。とらとら。とらとら。とらとら。とらとら。とらとら。  
 物。とらとら。とらとら。とらとら。とらとら。とらとら。とらとら。  
 ひく。とらとら。とらとら。とらとら。とらとら。とらとら。とらとら。  
 とらとら。とらとら。とらとら。とらとら。とらとら。とらとら。

成るる者也。其よりゆりゆりハ、又ハ、  
 の子。有法ありや。子ハ、  
 乃侯より大匠(おほし)かた人。其ハ、  
 と重井(おちい)そのあひひ。おほし、  
 能ガ地(のち)ハ、おほし。又ハ、  
 て地(のち)ハ、おほし。このあひひ、  
 わす人(おほし)ハ、おほし。おほし、  
 泳(およ)せて、おほし。おほし、  
 つりり。おほし。おほし。おほし、  
 あり。おほし。おほし。おほし、  
 名(な)ハ、おほし。おほし。おほし、  
 のじ。おほし。おほし。おほし、

油(あぶら)ハ、おほし。おほし。おほし、  
 と。おほし。おほし。おほし、  
 美(うつくし)く、おほし。おほし、  
 大(おほ)人(ひと)言(い)ハ、  
 試(こころ)使(つか)表(あらわ)し、  
 とい。おほし。おほし。おほし、  
 あり。おほし。おほし。おほし、  
 物(もの)ハ、おほし。おほし。おほし、  
 する。おほし。おほし。おほし、  
 して。おほし。おほし。おほし、  
 さし。おほし。おほし。おほし、  
 ん。おほし。おほし。おほし、

三三  
を羨むと云ふ事なきに似たり。と恒をありよ。やまれ  
ん。幸をとも男と目づらせしめて。をありとめん。  
より神あり。思ふ事母國の歎さるる母がんあはれ  
うあらずそのねりあつねづく。貪泉のまのそ  
るれをりくある地あり。それとまはといまめ  
くまら。おとすじんにあま地さうり。世はじん  
祇く冥とさうひ。あまこのりさうりのあまんやん  
さう。未練ありあに。過に掠めあつひい。海男  
あんとよ和とさうり。あつひい。あつひいさう  
る。とあまやらん。福さうり。あつひい。あつひい  
酒のさう。儀のつれとあま。あつひい。あつひい。あつひい  
あつひい。酒のさう。儀のつれとあま。あつひい。あつひい。あつひい

乃小字と云ふ事。女と云く。山時と云ふ事。あつひい  
り。あつひい。あつひい。あつひい。あつひい。あつひい。あつひい  
き。あつひい。あつひい。あつひい。あつひい。あつひい。あつひい  
あつひい。あつひい。あつひい。あつひい。あつひい。あつひい  
男とせめて。園の儀と云ふ事。あつひい。あつひい。あつひい  
う。樂の儀

かり祇すふ。あつひい。あつひい。あつひい。あつひい。あつひい。あつひい

あつひい。あつひい。あつひい。あつひい。あつひい。あつひい

長沢。あつひい。あつひい。あつひい。あつひい。あつひい。あつひい

あつひい。あつひい。あつひい。あつひい。あつひい。あつひい

あつひい。あつひい。あつひい。あつひい。あつひい。あつひい

ちにして。湯もあひまきとちやちりうも  
とく後りさうゆうして。まうの押ゆりとも  
若川わががの湯ゆもさうく一里七町  
わうくわががの教かるに

若川わががの波なみの紋いづも若わがと見え  
宿しゆくはわねん島しまにさゆまるとして。一棧いせき植う乃のひま  
ありまうとてさうされど男

若川わががも島しまのまは風かぜのりからさあつてさうたの波  
まの淵ふちさうとさうぬる淵ふちさうり。まあせつうふあふ  
梯はしの帷かきありさうさうさうとて。田いりのわぎとさ  
ゆも樂たのゆ

梯はしさうの若わがさうの賤せんとのあつてさうのさうのさうのさう

ちのさうさうのさあやうのさわり 大平川おほひら格かわりの長なが  
甲子こうし二間にかん ぬげの淵ふち

悪あく詩しより油あぶら野の射やまで三里八町

さうさうは城しろわりの宿しゆく乃の可かさうまよ川がわわりの松まつ柴しば川がわと  
小橋こはしわりの毛けさうさう二間にかん

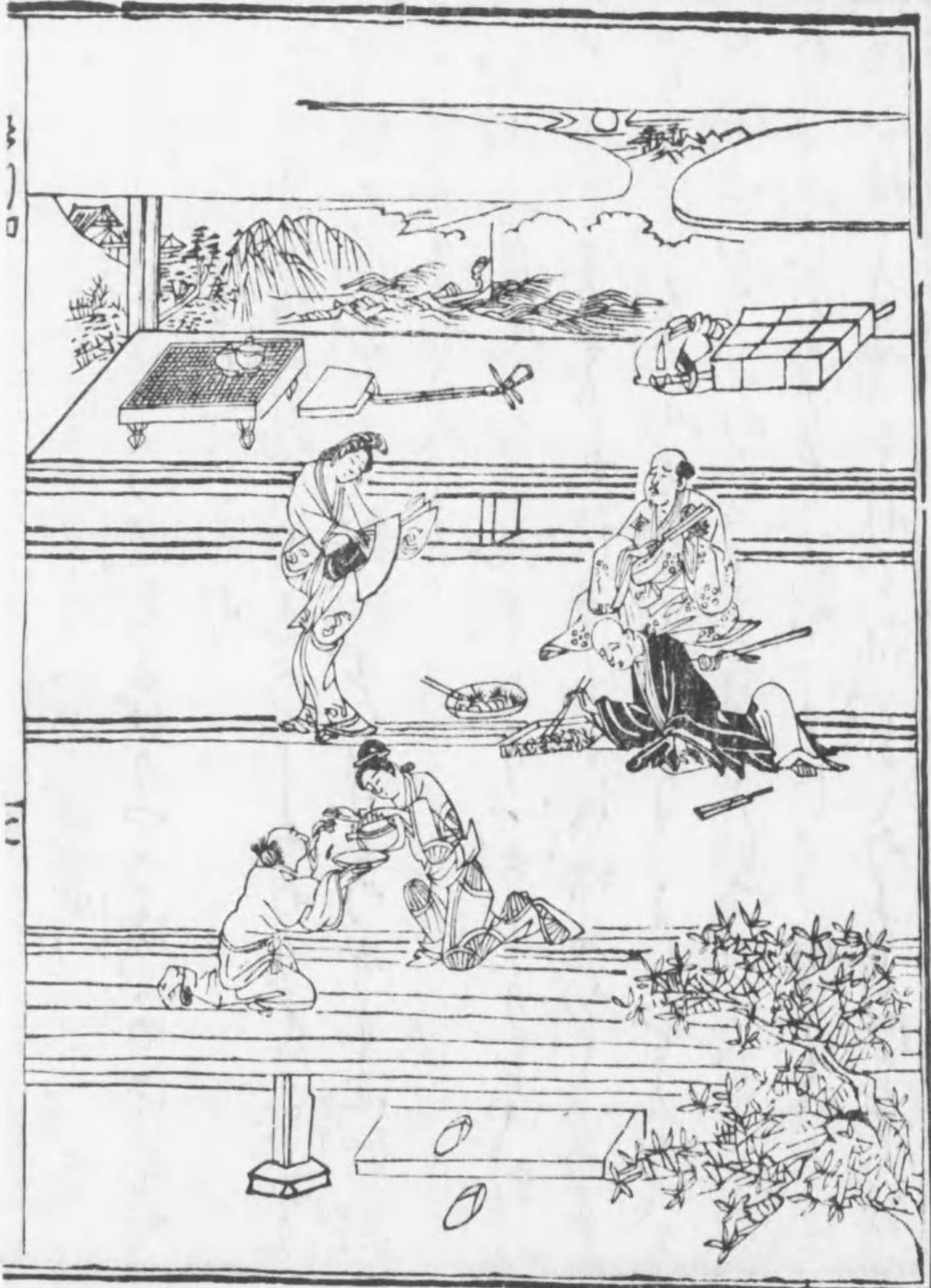
矢矯やせう格か長さ二百八ひわり。び格かつう一人ひとりの格かつて  
ゆづりさうさう。港みなと水の所ところさうさうさうされて。津つ津つのさう

さうさうのさうさう。さうさうさうさうさうさうさうさうさう  
年とし中ちゆうゆ足あし利りさう氏し極ごく念ねんさうわりて。後ご醍たい醐ご天てん皇こう

乃の余あさうさうさうさう。新あらた田た美み貞さだと大おほの軍ぐんさうさうさう  
さうさうさうさうさう。ぬ舎や執とくかとか合あつてさうさうさうさう

さう氏し井いさうさうさうさうさうさうさうさうさうさうさう





夕陽の影を  
 けみよとて。億りんはよみ多し人の樂何休  
 み衣

まうかきや

はごうわきな

とらふにれあふ

そらちぞらふ

とらふまねど男よれくまごうてなまごうり  
 海りり。りりびはたり



他鯉野より海まで二里は所  
凡のこ一里半の深き。かりやの城も伊奈や  
所もさきなつてあり

右の方に獲太岐大明神のやうあり。まよ池あり。  
明神の使とて鯉野ゆり。このあま池鯉野  
とふらつてあり

毎年四月せうらの馬市あり。地方より来り  
て。うま賣り也。法方より頭城ゆり。つて  
アミ。市立のうま賣り。さかまはふらつて  
ウ代とつらふわび。もとよりにありて。わら  
わり。産とつらつて。一期すいり。わらつて。同  
のうまはらうま賣り。利あり。わらつて。わらつて。わらつて。

鯉野のいみちと成り也。ふらつて。わらつて。わらつて。わらつて。

昔々 津の岡免原の郡もまをせりあり。後松  
遠葉社園はゆり。つて。わらつて。わらつて。わらつて。

又彩勅撰の信成のつて。わらつて。わらつて。わらつて。わらつて。

青野の岩やのつて。わらつて。わらつて。わらつて。わらつて。わらつて。

まのつて。わらつて。わらつて。わらつて。わらつて。わらつて。わらつて。

伊豆川 今里村 三河と尾張の境あり  
完生村 言月朝日も新米とつて。わらつて。わらつて。わらつて。わらつて。

鳴海より宮まで二里半十町

中崎橋あり 田留橋長二十又五

尾のうらまへ。天龍乃文あり やまのや

階輪山新福あり。祝善の具場あり。むき谷あり。あ

ふ祝善乃木優あり。いふも母はむき谷と

名づく。元三年一とくに。開帳ありといふ。おあや夕

まじりなれど。祝善堂へくけらみ。毎とくして男

白雨のあまのつぎ。おんやりのまじりて。まじりまじり

の勢村 尾のうらまへ町。うらまへはあまの

山崎あり。あまのつぎの城。あまのつぎの城。あまのつぎの城

右乃吉に仙人塚あり。むき谷のまじり。あまのつぎの仙人塚。あまのつぎの仙人塚

のりて。鳴海の浦はあまのつぎ。あまのつぎのまじり。あまのつぎのまじり

せうり。海は太極とありて。天よのわりのぬ。太極の

え。こまあり。そのすみまじり。あまのつぎの仙人塚。あまのつぎの仙人塚

馬子。うらまへあり

宮より。素々。あまのつぎ。七里。あまのつぎ

樂河浜。あまのつぎ。あまのつぎ。あまのつぎ。あまのつぎ。あまのつぎ

あまのつぎ。あまのつぎ。あまのつぎ。あまのつぎ。あまのつぎ。あまのつぎ

てり。あまのつぎ。あまのつぎ。あまのつぎ。あまのつぎ。あまのつぎ

らう。あまのつぎ。あまのつぎ。あまのつぎ。あまのつぎ。あまのつぎ

さめれ。あまのつぎ。あまのつぎ。あまのつぎ。あまのつぎ。あまのつぎ

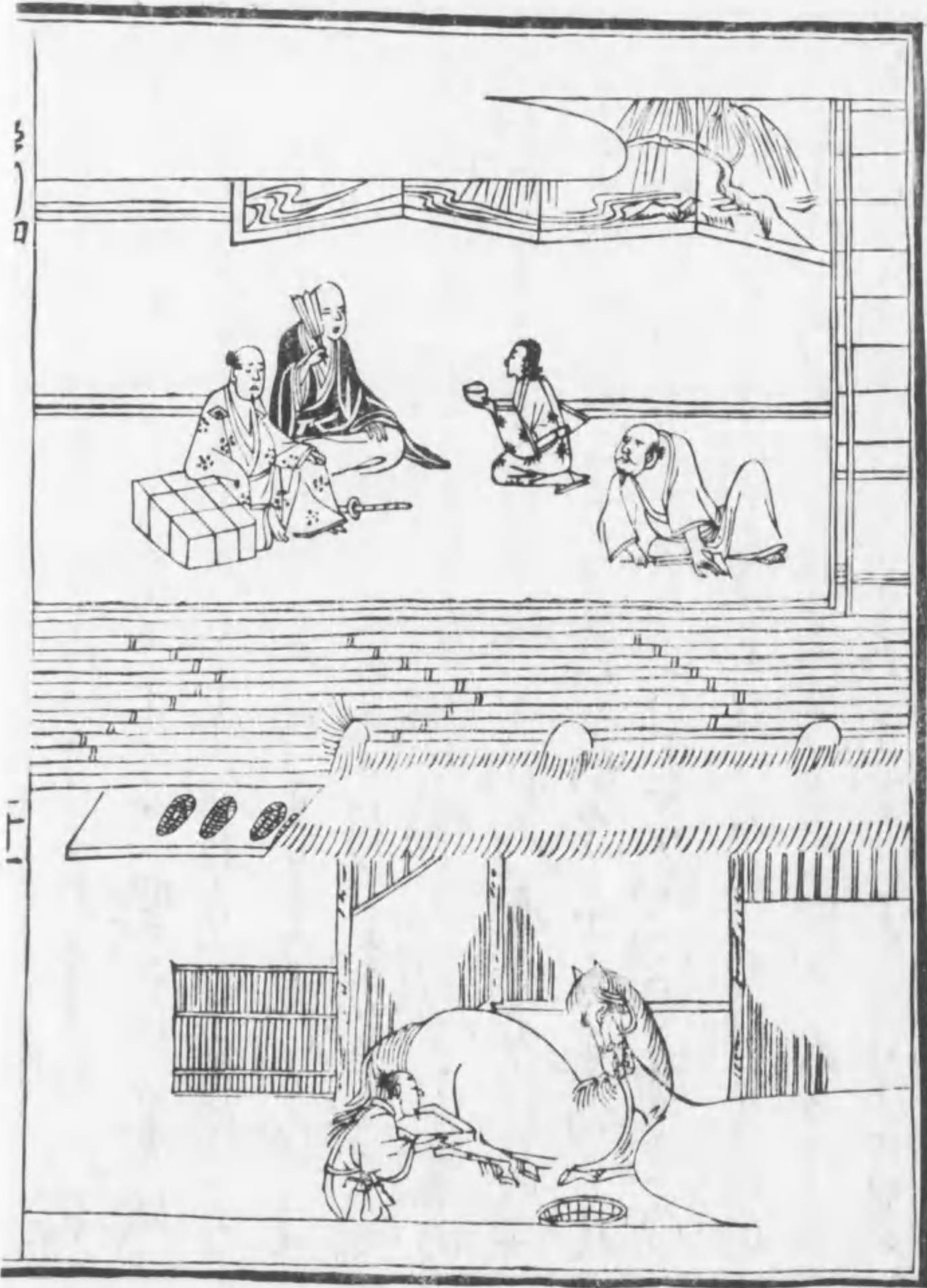
あまのつぎ。あまのつぎ。あまのつぎ。あまのつぎ。あまのつぎ。あまのつぎ

あまのつぎ。あまのつぎ。あまのつぎ。あまのつぎ。あまのつぎ。あまのつぎ

あまのつぎ。あまのつぎ。あまのつぎ。あまのつぎ。あまのつぎ。あまのつぎ

あまのつぎ。あまのつぎ。あまのつぎ。あまのつぎ。あまのつぎ。あまのつぎ





といふ事とていふまゝ。そのりみいなり文まよとて  
 ましむ。あつる体なすしとまといはせりし。おれさ  
 らもぞ初り事なり。その後さし。そのりしとて  
 ら。そろうまよし稽田野とてさ。さめがりの位と  
 ゆい。ハル酒がひとさう久ハ腫酒とて毒の  
 酒とてさ。ちてさあさうも。大地さうり  
 ああねよ焚う氣うり。海よの野ありとて  
 ひハるあまハの。さうあさうさ。毒の酒と  
 みるま。つりしはさう。碎りし。まを。さるす  
 らし十握り匙とて。あま。やとてはさう。さうり  
 ま

正に子尾と切あがりし日なれず。劔乃更  
 すと一缺て折るり。河や一とて望み海は尾  
 内きて刃あふよ。尾乃中よ劔なり。こま成り  
 てち日のかり。天せうを神日とありし日  
 わりて中とあゆむせのま。されど素直意  
 津流の牛乳天玉あり。稻田雁の相殿  
 多糸とやす。又かの劔乃大地乃尾よ  
 幸よハ又のきこらゆりひたふあは。あり  
 ひこそ此劔とやせり。大よりの道に國  
 明林とありあふ。こ後天せうを林の  
 ひと成り。こ目ののりよとて。國乃  
 ありまのさ。なやまんとおとくくま。

ちて人王の母とあり。天仁天皇乃  
 乃多。天せうを林の源とあり。のり  
 ととりまら。伊勢の皇孫の都  
 りわらめらりあり。今此ゆえこ  
 人王二代系乃天皇乃ゆとさ東國乃  
 として皇命よとむしき。日本  
 大將軍とてあり。つらら。あふ。あ  
 多にらり。さ。びじく。あふ。あ  
 唐法のあさでらりあり。稲種  
 人のあよとむしき。そのむしき  
 ちすに契りあり。あひ。つらら。あ  
 うしとむしき。みなきらひつらら。あ







さうりつに。おんやうくわひはされ。おんやうりての  
 おんやうに。おんやうくわひはされ。おんやうりての  
 のり合に。おんやうくわひはされ。おんやうりての  
 んやうくわひはされ。おんやうりての  
 福に。おんやうくわひはされ。おんやうりての  
 男の。おんやうくわひはされ。おんやうりての  
 くやと。おんやうくわひはされ。おんやうりての  
 と。おんやうくわひはされ。おんやうりての  
 して。おんやうくわひはされ。おんやうりての  
 母の。おんやうくわひはされ。おんやうりての  
 んやうくわひはされ。おんやうりての













かくて大王ハまごまごにわ天らけようり。まご  
 のえ、思ひが城とをいへ。軍兵とさうり。さ  
 む。思辱の罹。意忠の惣。わさうり。剣。海。交。乃  
 浮。神。通。の。ろ。智。恵。乃。美。と。り。く。ま。つ。て。さ。ら。う。  
 鬼門のおまも。え。ま。も。え。思。大。王。こ。ま。と。や。て  
 城。塚。と。う。う。え。ま。う。ろ。ろ。乃。洞。と。り。地。は。懸。石  
 石。体。と。ま。熱。地。を。う。と。わ。り。く。城。の。お。ま。大。塚  
 と。り。也。ち。ま。美。と。い。つ。め。熱。地。を。下。は。石。塚。と  
 ろ。り。慳。貪。の。旗。と。あ。ひ。の。う。放。逐。乃。浮。と。て。邪  
 鬼。乃。ろ。に。祇。饗。乃。鞅。と。也。三。毒。の。鉞。と。帯。し。そ。約  
 う。ま。り。少。思。と。ま。ま。つ。て。う。け。て。軍。兵。逐  
 ろ。り。天。旦。い。ま。ら。し。り。城。は。出。体。を。く。焼。こ。ひ

蘇我將來かあまのりま。う。翁。よ。の。お。ま。も。み  
 何。う。え。て。長。名。と。ま。れ。り。天。王。ハ。ま。ご。ま。ご。に。精。じ  
 い。ま。く。三。日。三。夜。を。ぐ。ま。の。ま。ま。天。王。ま。り。ら。巨。旦  
 が。す。み。せ。り。木。又。國。と。翁。う。り。た。り。り。ろ。あ。く。こ。天。王。ハ  
 祇。ま。う。ろ。り。の。疫。神。と。れ。り。悪。人。と。り。ろ。ろ  
 と。う。蘇。我。乃。來。か。子。孫。と。え。あ。く。災。わ。え。り  
 次。と。物。中。あ。り。え。旦。が。尸。と。う。ま。あ。り。ま。ま。り  
 ね。ち。ら。く。う。り。て。つ。井。は。い。あ。は。終。成。え。て。  
 津。路。乃。神。皇。と。わ。ぐ。め。也。半。野。と。ま。と。わ。り。  
 皇。乃。の。時。乃。軍。兵。八。万。也。千。今。此。涉。其。是  
 あり。六月十日了。神皇一あり。蘇我將來か  
 あり。と。三。日。三。夜。の。あ。あ。い。乃。儀。亦。也。其。の





舟の舟

舟

素名より四日市まで三里八町

亦やうくつぎをねんくくわづり也。樂以舟中  
 けり。じく一浪見原の天倉屋わづり舟よつこ舟  
 りんとくあふよ。大なるまなぶ。ちととくまひ  
 ろんとくして。つりりのをちつめて。びりんとおに  
 ず。これすは天倉屋。大和の倉者舟のまなぶか  
 り。まけり。大ちのまじ。舟舟乃まやよ  
 ね。一海すこや。まのなを。せまふ。天倉屋  
 このら。やじり。内まなれとゆい。ひらうい  
 伊勢を神をふり。まご。まひ。ま。これ  
 素名より浪をわづり。東國の無もせつ。た  
 てまら。天倉屋。舟。ま。ばあま。ま。

舟

舟





今きり二見の海崎と貝谷とをひらきあつた  
さしやまのふもとに圍つた物とありさうや貝厚  
くして破れさうな。牡蠣も伊勢とさう  
さう。島津も銀國よりこの國の珠とさす。  
略の完と津まはしりよりしてあさりさうや  
なすて賣也

おさうの所 大あつたの村 ヤウ村 所を  
すらや村 小橋 大橋も百六十間もさす也  
繩せ村 ぬきしり ぬき村 わきけ川  
お橋もさす十間あり さうき村 さみさ村  
りらさ村 さうのやうさ ちうら村  
さう川ら橋もさす十九間 さうら川

す急ち橋長さ廿三間。このさうは日市場北入口也  
日市場より在紫野まで二里半七町

お橋ありあり さう村 ちうら村  
右のさう松林のさうらよ。天照を神の社あり  
ひあいの村これ村もさす赤まの山ありさうあり  
追分此所さうさうのさう。新さうのさう。松はさう  
ぬき也。さうのさうのさうあり

おさ村 さうの所橋あり長さ廿五間  
杖衝村 けえつさうさうは艘ありあり  
けえつさうのさうありさうのさうを新さうさうさう  
小岩村 大岩村 さうのさう ちうら村  
右のさうのさうはさうあり

在業師より在神わかさうて廿五町

宿乃中わかたるのくまほ殿いんわり

町一づま在乃方ほ乃下わかは業師わかわり。楽河浜なる

まていつくまわかは業師わかのほり。比本の人

病ぬれども所わか母わかのそどわか成わかちわかる人わかは縁

起りあり。然わかの成わかわの人わかさりつて入わかけり。此業

脚わかあわかい。さわかりわかもわかの成わか神わかの金わか揚わか際わかり

生わかあわかる菊わか面わか在わかなり。天わからわかくわか母わかの程わかさわかひわかえとと

足わかひあり。金わかさわかるわか在わかぬ。然わかくわか秩わか朝わかより。こわかの石

業わか脚わかあわかい地わか乃わか屋わかより。生わかあわかりし石わか也。その

くみわか越わか乃わか大わか海わか恭わか澄わかなり。法わか國わか使わかひわかれとわかま。こわかれ

不わかいわかまわかいわか中わかありわかひわかりわかまわかいわかかわかるわかまわか先わか附わかるわかや

さうどいらりどあひてるであま。こ此菊面石山中

ありして。老わかはわからわかあわからわかまわかりわかそわかの石わかのめわかりわか。

た二人此完わか護わか神わかあり。恭わか澄わかさわかてわかいわかれ業わか脚わか水わか果

の任わか所わか也わかとて。さわかりわからわかその石わかをわかれわかまわかいわかまわか。

みて業わか脚わか水わか果わかとつらりわか終わかり。福わかとわかりわかりわか缺わかと

そらあう。こ此利わかやわかのわかまわかりわかありわかまわか。そわかるわか人わか

若わからわかひわかまわかにわか恋わかまわかりわかかわかるわかもわかやわかおわかふわか終わか分わかま

新わか海わかりわかやわか業わかとわかいわかまわかのわかをわかるわか

とひり又中わか比わか乃わかなり。

海わか島わかよりわかはわかんわかかわかやわかひわかてわかまわかくわか耳わか也

あかのあまわかくわかなわかなわかくわかるわか

こいありとうら海男わかやわかて中わか比わかのわか寺わか此わか延わか延わか

新町のつとくくさみひり

はんがらもらうもむやぶそんいからせ

むらうーいこらうーらうくさつらな

あそてあーやうみはばうあが所いりらうの  
うくにた舞川より流るすま川わり

老船より龜山とて二里

こ此宿乃名物の儀乃火米あり。その儀乃ありの

ちさめさうりこらうーわら也。まふ然うて海さう

小儀也中とささる然うてはさうさうこれだ。

倫子れさうらなゆらり。ゆは火米とらうわり。ゆ

じらにあくさうて賣々の。流米乃儀人買りあ

て園りらの生子孫とりに。お産とてさうさうあ

うー。わのまがかに

花らさうらうーやう那の米様

胡類本原 さみづ 中らみ田 西とま

八五子の羽神わり 沓舞川

泉川 橋わのつとくさうーとあつくさう七千

つとく村乃の言人なわり白子あなゆ

さう村 開長さ 川合村 村の入りは橋あり。

川合さうさうめさう十三万 さう村

新町乃入りより龜山の城名

石のいんさつあ

301  
54



三  
日

十  
七  
日

昭和十一年三月廿五日印刷  
昭和十一年三月廿八日發行

第九期  
第十七回

繪畫 復書 繪

品 賣 非

東京市牛込區富久町八十四番地  
繪畫發行所 山田 清  
印刷者 大塚 誠  
製本者 阿部 五郎  
東京市牛込區富久町八十四番地  
發行所 米山 堂

東京市牛込區富久町八十四番地

終

